

埼玉大学先端産業国際ラボトリー

第34回・第35回

ヘルスケア・イノベーション・ワークショップ

併催：AI/IoT 技術を活用したロボット開発人材育成実践セミナー2020年度第3回・第4回
文部科学省地域イノベーション戦略支援プログラム重点プロジェクト
第54回・第55回綿貫WG研究会

本ワークショップでは、人工知能技術の1つであるディープラーニング（深層学習）を用いた機器のユーザインターフェイス設計を事例として、人工知能を体感することを通じて、人工知能のヘルスケアや産業分野への応用について考えることを目的とします。画像認識・音声認識の分野で活用されている畳み込みニューラルネットワーク（CNN）などによるAI認識を事例として、人工知能の基礎知識を学び、オンラインによる実演・実習を行います。これからヘルスケアや産業分野で人工知能を活用しようとお考えの経営者、技術者、製品企画・営業担当者のご参加をお待ちしております。簡単なプログラミングを理解できることが望ましいですが、人工知能を体感するだけの聴講も可能ですので、人工知能にご興味ある方でプログラミング未経験者も積極的にご参加ください。

第34回ヘルスケア・イノベーション・ワークショップ

日時：2020年11月19日（木）13:00～17:00

人工知能の基礎（オンライン講義・実演・実習）

人工知能技術の1つであるディープラーニング（深層学習：Deep Learning）を用いた機器のユーザインターフェイス設計を事例として、人工知能を体感することを通じて、人工知能のヘルスケアや産業分野への応用について考えることを目的とします。具体的には、画像認識・音声認識の分野で活用されている畳み込みニューラルネットワーク（CNN）などによるAI認識を事例として、人工知能の基礎知識を学び、実演・実習を行います。

埼玉大学大学院理工学研究科 教授 綿貫啓一・准教授 楓和憲

第35回ヘルスケア・イノベーション・ワークショップ

日時：2020年12月3日（木）13:00～17:00

人工知能の応用（オンライン講義・実演・実習）

画像認識・音声認識の分野で活用されている畳み込みニューラルネットワーク（CNN）などによるAI認識を事例として、人工知能の基礎知識を学び、実演・実習を行います。また、画像・音声の高速計算が可能なGPUを搭載したPCを用いて、ディープラーニングを行い、電動車いすのユーザインターフェイスを設計し、車いすの制御を行います。

埼玉大学大学院理工学研究科 教授 綿貫啓一・准教授 楓和憲

埼玉大学先端産業国際ラボラトリー 第34回・第35回 ヘルスケア・イノベーション・ワークショップ

申込方法

下記のいずれかの方法でお申込み下さい。

■右のQRコードからお申込み下さい。

■メールに必要事項〔貴社名/所属・役職/氏名/
メールアドレス/電話番号/ご参加される回〕を入力
いただき、埼玉大学先端産業国際ラボラトリー宛に
送信下さい。（どちらか一回のご参加も可能です）



申込期限

11月12日（木）

参加方法

オンラインによるセミナー形式で開催いたします。
お申込みいただいた皆様のメールアドレスに、
Zoom ウェビナーの参加方法についてお送りいたします。

参加方法についてご不明な点等ございましたら問合せ先まで
ご連絡ください。

問合せ先

埼玉大学先端産業国際ラボラトリー 久保田・新井
TEL: 048-714-2038 FAX: 048-858-9419
E-mail: hiu@gr.saitama-u.ac.jp